

山形市におけるアンケート結果、ヒアリング結果

目次

1. 山形市における障害者ヒアリング	1
1.1 視覚障害者ヒアリング	1
1.1.1 視覚障害者ヒアリング実施概要.....	1
1.1.2 ヒアリング結果.....	1
(1) バリアフリー整備が進んだことで以前できなかったことができるようになった等の体験..	1
(2) 以前に比べて理解やサポートなどが充実したと感じた体験.....	1
(3) バリアフリー整備は進みつつあるものの、まだ残されている問題や課題.....	1
1.2 車いす使用者ヒアリング	2
1.2.1 車いす使用者ヒアリング実施概要.....	2
1.2.2 実施結果.....	2
(1) バリアフリー整備が進んだことで、以前できなかったことができるようになった等の体験	2
(2) 以前に比べて理解やサポートなどが充実したと感じた体験.....	3
(3) バリアフリー整備は進みつつあるものの、まだ残されている問題や課題.....	3
2. 子ども連れアンケート	4
2.1 アンケート実施概要	4
2.2 アンケート対象者の状況	4
2.2.1 子どもの状況.....	4
(1) 性別・年齢.....	4
(2) おむつ・授乳の状況.....	4
2.2.2 霞城セントラルまでの移動手段.....	5
2.3 山形駅周辺でよく使う建物や場所について	5
2.4 子ども連れへの配慮やバリアフリー化の評価	7
2.4.1 子ども連れに配慮した設備があることでその施設を優先的に利用しますか？.....	7
2.4.2 バリアフリー化によって、子ども連れで外出しやすくなったと感じますか.....	7
2.4.3 以前に比べ、子ども連れに対する理解やサポートが充実したと感じますか.....	8
2.4.4 山形駅周辺で子ども連れで移動している時に、歩道などを通行する上で不便を感じた経験がありますか.....	8
2.5 ベビーカー等を利用して移動する際の経路について	9
3. 参考資料	1
3.1 子ども連れに対するアンケート票	1

1. 山形市における障害者ヒアリング

1.1 視覚障害者ヒアリング

1.1.1 視覚障害者ヒアリング実施概要

日 時:平成 26 年 1 月 26 日 (日) 13:00~14:30

場 所:霞城セントラル 22 階

出席者:山形市視覚障害者福祉協会

1.1.2 ヒアリング結果

(1) バリアフリー整備が進んだことで以前できなかったことができるようになった等の体験

- ・ ひとりで電車に乗って歩くようになったのはここ数年。
- ・ 全然見えない人が歩くためには、頭の中に地図があることが重要。頭の中に地図が作れるような環境、面的・一体的な整備が進んできたので、全盲であるがひとりで街中を歩けるようになった。

(2) 以前に比べて理解やサポートなどが充実したと感じた体験

1) JR

- ・ JR 職員の対応が、近年、大変親切になった。駅構内の移動についてサポートをしてくれるし、サポートが必要のない障害者も見守ってくれている。数年前に視覚障害者がホームから線路に転落した事故があり、それ以降対応がかわったのかもしれない。

2) バス

- ・ 路線バスの運転手の対応も良くなった。最近は親切にアナウンスをしてくれるようになった。

3) 公共施設

- ・ 市役所の職員の対応が格段によくなった。全盲で通常は、ガイドヘルパーと移動しているが、市役所には 1 人で行って手続き等を行うことができる。

4) 銀行等

- ・ 銀行や郵便局の対応も全般的に親切になった（支店ごとに違いはあるが）。視覚障害者福祉協会としても対応改善の申し入れを行ってきて、その成果が出つつあるものと思われる。

5) 商店等

- ・ 視覚障害者であるため、買い物の際は、商品を触って確かめる。そうした行動を認めてくれるお店が増えた（そうした店に買い物に行く）。また、通路等が余裕のあるスペースが取られているお店に行く。

(3) バリアフリー整備は進みつつあるものの、まだ残されている問題や課題

1) サイン

- ・ エレベーターの音声対応、到着回数がアナウンスされないところ降りたら良いか判断できない。
- ・ バスロケーションシステムが高い位置で表示されているため、わかりにくい。見やすく大きくはっきりと見やすい場所に掲示してほしい。（弱視のため）

- ・ バスローションシステムの情報を携帯電話に流してもらえないか。
- 2) 誘導ブロック等
- ・ 誘導ブロックの色を黄色く統一してほしい。
 - ・ 連続的なバリアフリー化が進んできているが、まだ一部途切れている個所がある（音声信号の三設置等）。
 - ・ エスコートゾーンの整備促進を要望したところ、除雪の支障となるため整備を進められないという回答であった。秋田や石川など、先進地区の事例もある。白状で歩く人は、凹凸で方向が把握できれば移動できる。工夫してほしい。積雪時にはエスコードゾーンも見えなくなるが、そこまでは期待していない。
- 3) その他
- ・ 障害者に対する交通事業者や市役所等施設の職員の対応は、格段に良くなった。しかし、一部の方で、まったく対応する意識の無い方がおり、そのギャップにショックを受けることもある。さらなる意識啓発が必要と思われる。

1.2 車いす使用者ヒアリング

1.2.1 車いす使用者ヒアリング実施概要

日時：平成26年2月17日（火）13:30～

場所：山形市総合福祉センター 1階会議研修室

出席者：全国脊髄損傷者連合会山形県支部の山形市内の会員3名

1.2.2 実施結果

(1) バリアフリー整備が進んだことで、以前できなかったことでできるようになった等の体験

- ・ 市役所は、障害者用の駐車スペースや、その基準は満たしていないものの広い駐車枠が設定された思いやりスペースの整備が進み、施設の利用が容易となった。
- ・ 特に駐車場を有する商業施設（イオン、ヨークベニマル等）で、障害者や高齢者対応の駐車スペースの確保等が進み、自家用車での利用が便利となった（山形の場合、移動はほぼ自家用車）。
- ・ 山形駅は、エレベーターが整備され、1人で新幹線の利用ができるようになった。
- ・ 在来線のエレベーターができたのは2年ぐらい前。山形駅以外の駅でも設置の要望をしている。
- ・ 山寺駅では、車いすの人対応は人力で対応。他の駅から駅員が来る。
- ・ 歩道の幅が広がったが、傾斜があるので車道側に流されていく。段差はゆるやかになってきた。
- ・ グレーチングも細くなってきたので、車いすの前輪がはさまることがなくなってきた。
- ・ 車で移動することが夏場も含めて多い。
- ・ 消雪歩道は大分増えてきた。
- ・ 十字屋の地下に通路とエレベーターが設置された。さらに入口にも屋根が付いて、雪による支障があった。ヒアリングでの要望によって変わった。

(2) 以前に比べて理解やサポートなどが充実したと感じた体験

- ・ JR は、事前連絡なく乗車しても、降りる駅での対応等の連絡をしてくれる。
- ・ 店舗の通路が広がった。ドンキホーテの通路も広い。
- ・ 映画館等、施設の人の対応はよくなっている。そういう施設も増えている。また、そういうサービスがされる施設を選択する。

(3) バリアフリー整備は進みつつあるものの、まだ残されている問題や課題

- ・ 障害者用の駐車スペースが設定されていても、駐車場からの施設の入り口が引き戸になっていて車いすの場合利用が不便。
- ・ 霞城セントラルから駅へのスロープの傾斜がきつい。
- ・ 山交バスセンターの入り口は、重い引き戸で中が自動扉。
- ・ 市立病院は、立体駐車場は、一般の方が障害者用を使われている。また、障害者用の駐車スペースも狭い。スロープが長い。
- ・ 路線バスは、車いすでの利用を事前に連絡しておく必要がある。山交バスは、ノンステップバス化が進んでいない。
- ・ また、運転手が、機器の操作に不慣れ。
- ・ バス運転手さんの対応が未熟。
- ・ 新幹線の車いす対応の席を取るためには、電話でしか注文できない。事前に取りに来る必要がある。車いす用の座席の手すりが固定になっていて座り替えができない。
- ・ 山形は車がないと何ともならない。まず駐車場。

2. 子ども連れアンケート

2.1 アンケート実施概要

- 1) 日時：平成 26 年 2 月 4 日（火）13:00～15:00
- 2) 場所：山形市保健センター入り口周辺
- 3) 調査：内容 アンケート票（別紙）の配布（49 通）。郵送にて回収
回収は 16 通（回収率 32.7%）

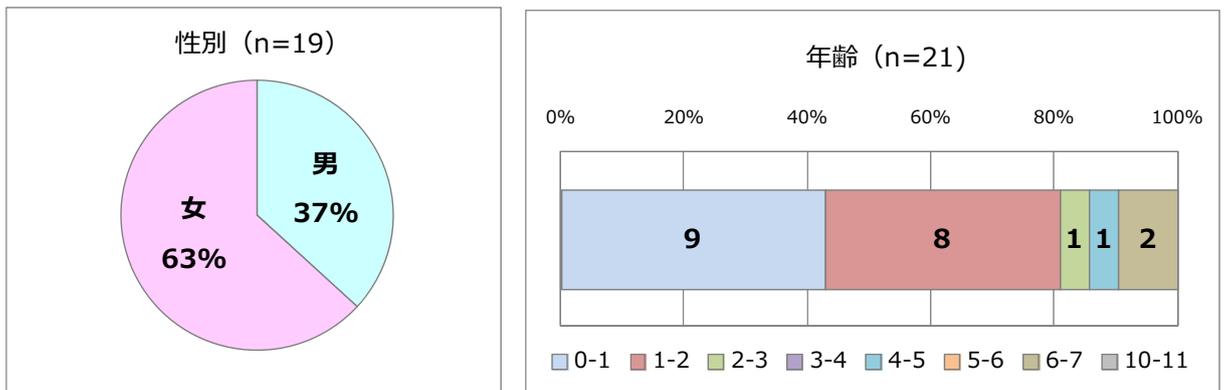
2.2 アンケート対象者の状況

2.2.1 子どもの状況

(1) 性別・年齢

アンケート対象者（母親）が回答した子どもについては、男の子が 7 名、女の子が 12 名の 19 名であり、女の子の方が若干多い。

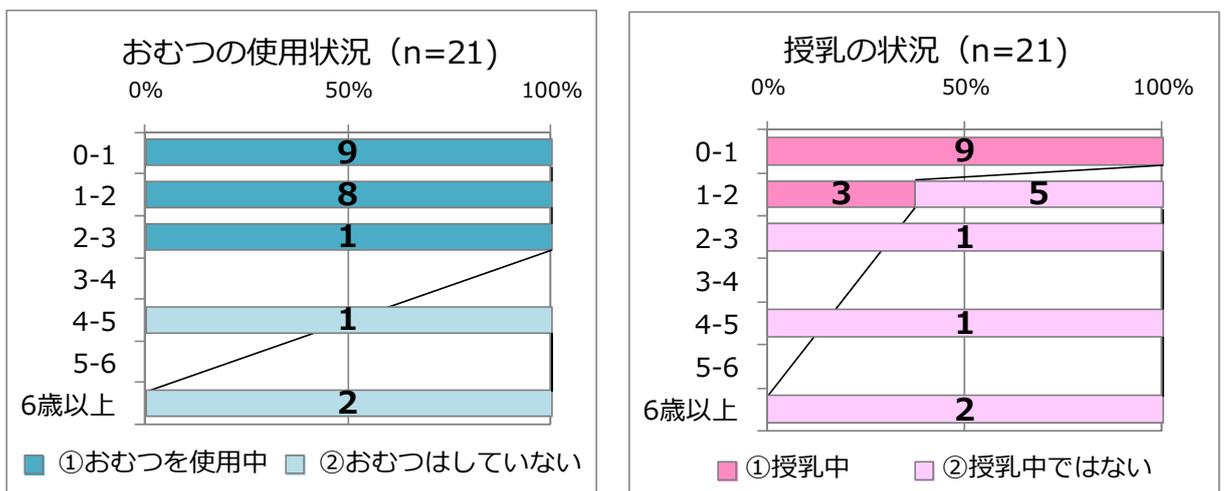
年齢は 1 歳未満が最も多く、2 歳未満までで 8 割を占める。



(2) おむつ・授乳の状況

おむつは 3 歳までは全ての子どもが使用しているが、4 歳以上になるとおむつを全く使用しない。

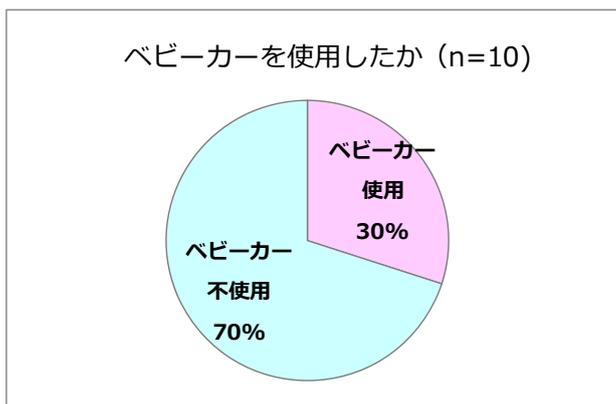
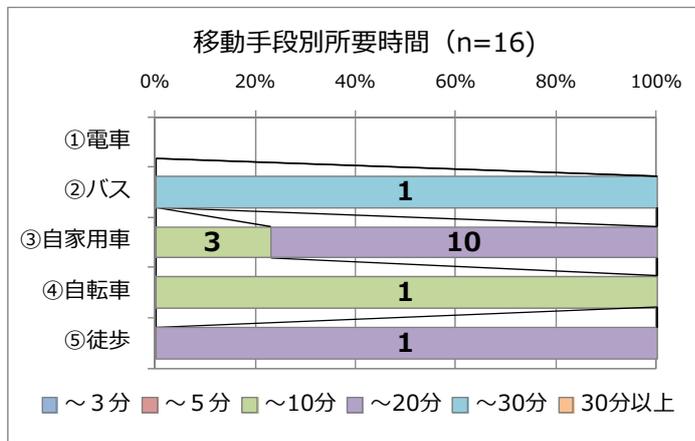
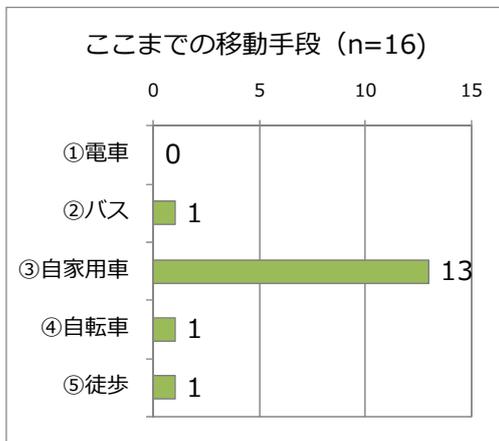
授乳は 1 歳までは全ての子どもが授乳中であるが、1 歳を越えるとその割合が減り、2 歳を超えると全て授乳中ではなくなる。



2.2.2 霞城セントラルまでの移動手段

霞城セントラルまでの移動手段（該当するもの全て）は、殆どが自転車であり、20分以内が多い。

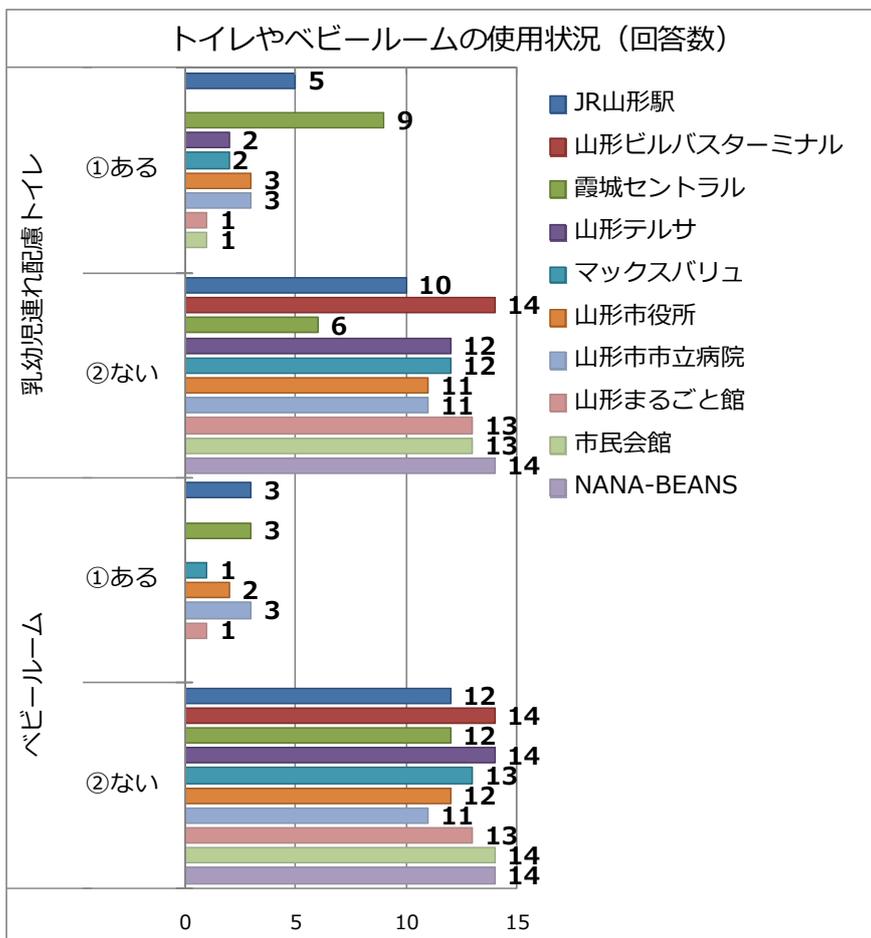
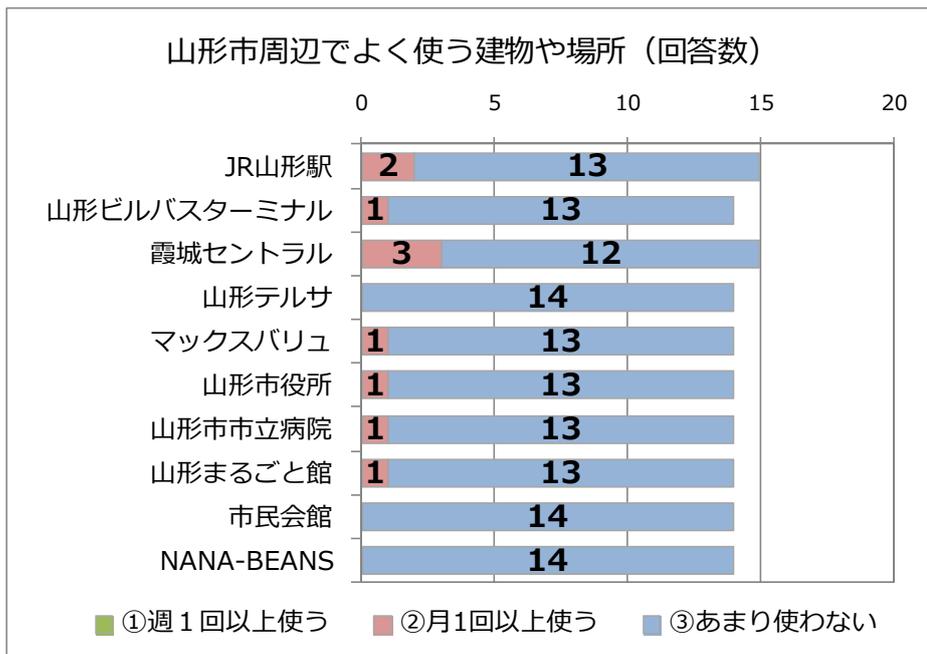
ベビーカーは使用した30%に比べ、使用しない70%が多い。



2.3 山形駅周辺でよく使う建物や場所について

山形駅周辺でよく使う建物や場所について、「霞城セントラル」や「山形駅」があげられたが、全体としてあまり使われていない。

乳幼児連れ利用者に配慮したトイレや授乳室（ベビールーム）が最も使われているのは、「霞城セントラル」や「山形駅」であり、次に「市立病院」や「市役所」が多い。

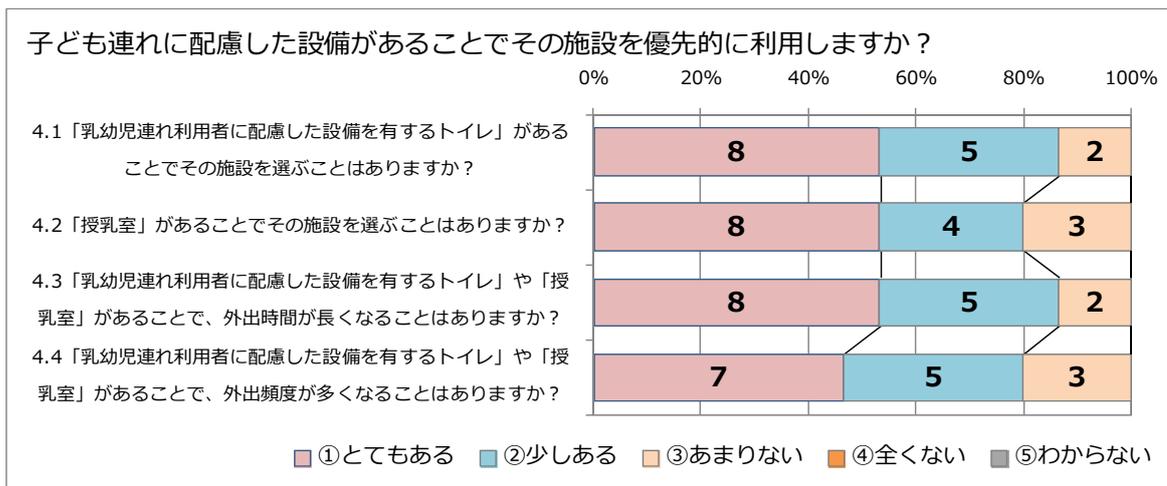


2.4 子ども連れへの配慮やバリアフリー化の評価

2.4.1 子ども連れに配慮した設備があることでその施設を優先的に利用しますか？

子ども連れに配慮した設備があることでその施設を優先的に利用するかについては、「乳幼児連れ利用者に配慮したトイレ」「授乳室（ベビールーム）」とも「とてもある」と回答が5割程度、「少しある」まで含めると8割程度である。

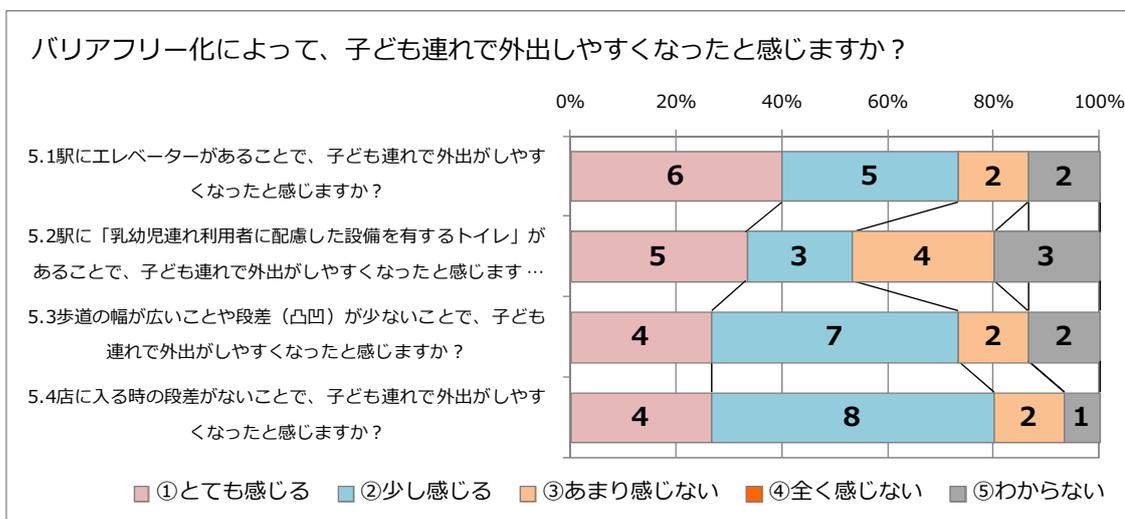
子ども連れに配慮した設備があることで、「外出時間が長くなる」ことが「とてもある」との回答は5割程度である。「外出頻度が多くなる」に比べると「外出時間が長くなる」の方が「とてもある」の割合が多い。



2.4.2 バリアフリー化によって、子ども連れで外出しやすくなったと感じますか

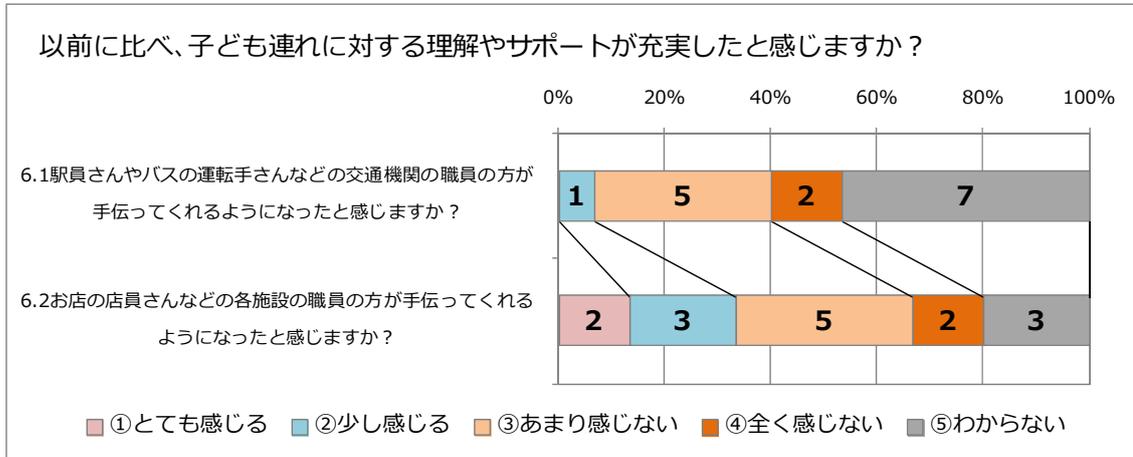
子ども連れで外出しやすくなったと感じるバリアフリー化で最も「とても感じる」が多いのは「駅にエレベーターがあること」であり、40%である。次いで「駅にトイレがあること」となっている。

「とても感じる」「少し感じる」を合わせると最も外出しやすくなったと感じているのは「店に入る時の段差がないこと」で80%となっている。



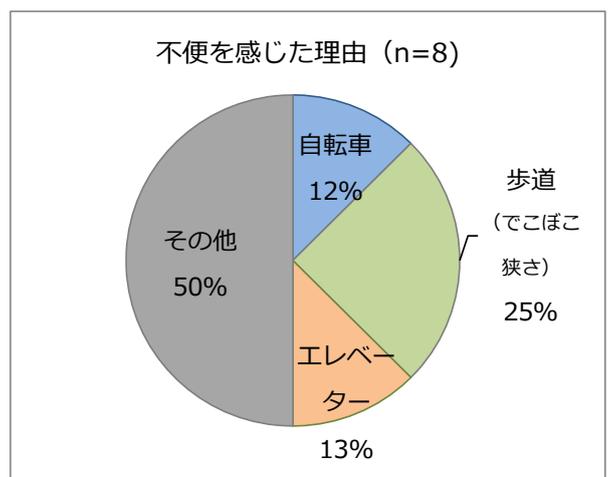
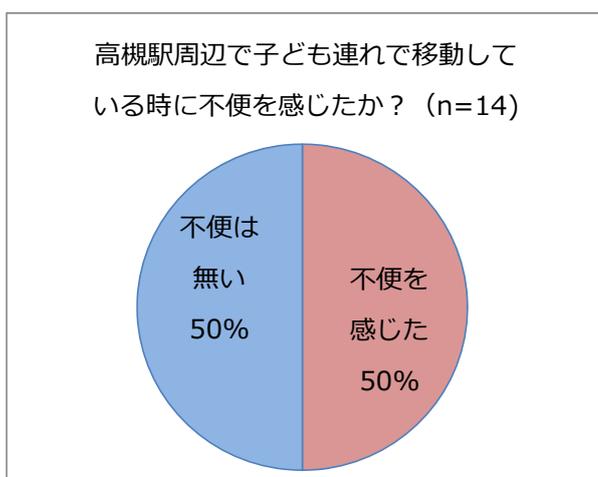
2.4.3 以前に比べ、子ども連れに対する理解やサポートが充実したと感じますか

子ども連れに対する理解やサポートに関しては、「駅員やバスの運転手などの交通機関の職員の手伝い」よりも「お店の店員や施設の職員の手伝い」の方が充実したと感じている割合が高い。



2.4.4 山形駅周辺で子ども連れで移動している時に、歩道などを通行する上で不便を感じた経験がありますか

山形駅周辺で子ども連れで移動している時に、歩道などを通行する上で不便を感じた経験については、「不便を感じた」と「不便は無い」とも 50%である。理由としては、歩道が狭く、雪が積もりやすい、歩道の縁石の少しの段差もベビーカーがひっかかってしまうといった「歩道の狭さや段差」25%の他、や、自転車がが多く危険、放置自転車があって歩きにくいといった「自転車」25%に関する指摘や、東口駐車場からセントラルに移動するとき地下を通った時の階段が大変、山形まるごと館に隣接する直売所に車イス用スロープはあるが、物が置かれていて、ベビーカーで通行できなかったなどのに関する指摘があげられている。



2.5 ベビーカー等を利用して移動する際の経路について

山形駅周辺の地図を示し、子ども連れで歩いて移動する場合、出発地と目的地及びそのルートについて記入するものとして配布した。

回収の結果、記入された回答はなかった。

自家用車の利用が 16 回答中 13 回答を占めていたためと考えられる。

3. 参考資料

3.1 子ども連れに対するアンケート票

山形駅周辺のバリアフリー化に関する以下のアンケートにご協力をお願いします。

□欄にレのチェックを入れ、下線部はご記入いただく形でご回答下さい。

【1. お子様について】*離乳食教室でお子様をお連れでない方は、ご自宅にいらっしゃるお子様についてご記入下さい。

1.1 今日連れてくるお子様は?	1.2 お子様の性別は?	1.3 お子様の歳(月齢)は?以下にご記入下さい	1.4 おむつの状況		1.5 授乳の状況	
			①使用中	②使用していない	①授乳中	②授乳中ではない
第1子 □	男 □/女 □	__歳__ヵ月	□	□	□	□
第2子 □	男 □/女 □	__歳__ヵ月	□	□	□	□
第3子 □	男 □/女 □	__歳__ヵ月	□	□	□	□
第4子 □	男 □/女 □	__歳__ヵ月	□	□	□	□

【2. 霞城セントラルまでの移動手段等について教えて下さい。(該当するもの全てお答え下さい)】

①電 車 (__分) ②バス (__分) ③自家用車 (__分)

④自転車 (__分) ⑤徒歩 (__分) ⑥その他 (_____で __分)

また、ベビーカーを使いましたか (□はい/□いいえ)

【3. 山形駅周辺でよく使う建物や場所を教えてください。】

	3.1 よく使いますか? (頻度)			3.2 乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ※		3.3 授乳室 (ベビールーム)		3.4 利用上の問題点があればご記入下さい
	①週1回以上	②月1回以上	③あまり使わない	①使ったことがある	②使ったことはない	①使ったことがある	②使ったことはない	
JR 山形駅	□	□	□	□	□	□	□	
山形ビルバスターミナル	□	□	□	□	□	□	□	
霞城セントラル	□	□	□	□	□	□	□	
山形テルサ	□	□	□	□	□	□	□	
マックスバリュ	□	□	□	□	□	□	□	
山形市役所	□	□	□	□	□	□	□	
山形市市立病院	□	□	□	□	□	□	□	
山形まるごと館	□	□	□	□	□	□	□	
市民会館	□	□	□	□	□	□	□	
NANA-BEANS	□	□	□	□	□	□	□	
その他 ()	□	□	□	□	□	□	□	

※「乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ」とは、乳幼児用ベッド(おむつ替えシート)や乳幼児用のいすが設置されたトイレやベビーカーとともに入ることが可能なゆとりある広さのトイレのこと。

【4. 子ども連れに配慮した設備があることでその施設を優先的に利用しますか？】

	①とてもある	②少しある	③あまりない	④全くない	⑤わからない
4.1 「乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ」があることでその施設を選ぶことはありますか？	<input type="checkbox"/>				
4.2 「授乳室」があることでその施設を選ぶことはありますか？	<input type="checkbox"/>				
4.3 「乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ」や「授乳室」があることで、外出時間が長くなることはありますか？	<input type="checkbox"/>				
4.4 「乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ」や「授乳室」があることで、外出頻度が多くなることはありますか？	<input type="checkbox"/>				

【5. バリアフリー化によって、子ども連れで外出しやすくなったと感じますか？】

	①とても感じる	②少し感じる	③あまり感じない	④全く感じない	⑤わからない
5.1 駅にエレベーターがあることで、子ども連れで外出がしやすくなったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				
5.2 駅に「乳幼児連れ利用者に配慮した設備を有するトイレ」があることで、子ども連れで外出がしやすくなったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				
5.3 歩道の幅が広いことや段差（凸凹）が少ないことで、子ども連れで外出がしやすくなったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				
5.4 店に入る時の段差がないことで、子ども連れで外出がしやすくなったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				

【6. 以前に比べ、子ども連れに対する理解やサポートが充実したと感じますか？】

	①とても感じる	②少し感じる	③あまり感じない	④全く感じない	⑤わからない
6.1 駅員さんやバスの運転手さんなどの交通機関の職員の方が手伝ってくれるようになったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				
6.2 お店の店員さんなどの各施設の職員の方が手伝ってくれるようになったと感じますか？	<input type="checkbox"/>				

【7. 山形駅周辺で子ども連れで移動している時に、歩道などを通行する上で不便を感じた経験がありますか？】

- 不便を感じた経験がある 例：エレベーター、信号、横断歩道等がなかったため/〇〇に段差があるため 等
 ⇒それはどこですか？次頁の地図に▲印を付けて下さい。
 ⇒どんな理由ですか？()
 特に不便を感じた経験はない

【山形駅周辺で子ども連れで歩いて移動する場合、出発地と目的地及びそのルートについて教えてください。】

例：出発地（マックスバリュの駐車場）から目的地（山形駅のS-PAL）

ルート1：出発地（ ）から目的地（ ）⇒以下の地図にルートを記入して下さい。

ルート1：出発地（ ）から目的地（ ）⇒以下の地図にルートを記入して下さい。

